

ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップ

この地図は、豪雨や地震により、ため池が危険となった場合、みなさんが安全に避難するために必要な情報が記載されています。
 ため池による災害のおそれがあるときは、市から避難勧告等が発令されますので、速やかに避難してください。
 また、あなたが住んでいる地区の被害想定区域を把握し、雨の降り方や大きな地震により危険を感じたら、早めに自主的な避難を心がけてください。
 なお、地図に示した区域以外のところも、状況によっては、浸水する可能性がありますので、注意してください。

大雨注意報・警報の発表基準

大雨注意報

大雨によって災害が起こる恐れがある旨を注意して行う予報。
 ●1時間に雨量が30mmに達すると予想される場合です。

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こる恐れがある旨を警告して行う予報。
 ●1時間に雨量が50mmに達すると予想される場合です。

●雨の強さと降り方(1時間雨量)

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
10~20mm未満	20~30mm未満	30~50mm未満	50~80mm未満	80mm以上
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。	土砂降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。小河川ならはん濫、また、がけ崩れの心配もあります。	激しい雨。山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。避難の準備を。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。屋内で寝ている人の半数くらいが気づくほどの激しい雨で、多くの災害が発生します。	息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要です。

市から発令される避難情報と、避難行動等

市では、災害の危険が高まり避難が必要となる場合には、災害の状況に応じて3段階に分けて避難情報を発令します。どの情報かを確認し、適切な行動をとってください。

警戒レベル	避難行動等	避難情報
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	災害発生情報 ^{※1} <small>※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令〔市が発令〕</small>
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ^{※2} <small>※2 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令〔市が発令〕</small>
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 〔市が発令〕

※警戒レベル1、2は、気象庁から発表される防災気象情報(注意報等)です。

避難時の注意点

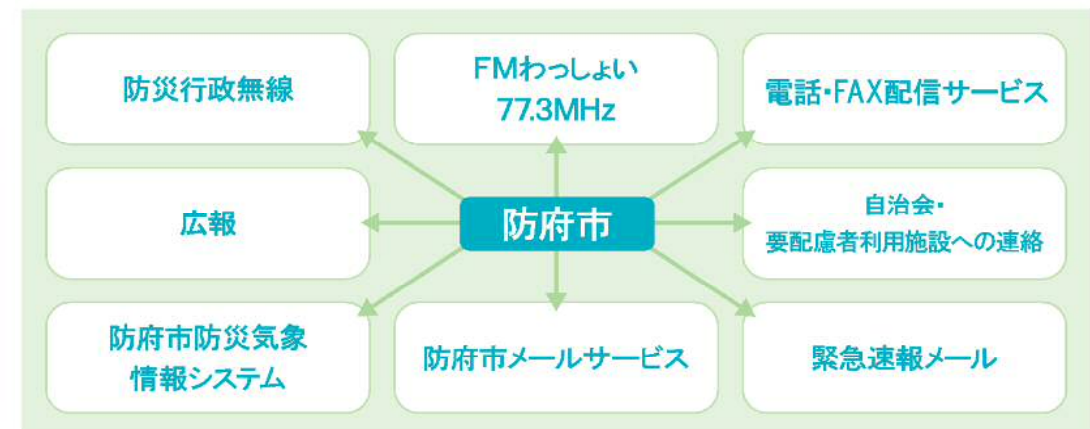


歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cm。水深が腰まであるようなら無理は禁物です。高所で救助を待ちましょう。
 水面下はどんな危険が潜んでいるかわからないので、長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。
 裸足、長靴は禁物。紐で締められる運動靴がよいでしょう。
 はぐれないようお互いの体をロープで結んで避難しましょう。特に子どもから目を離さないように！
 お年寄りや身体の不自由ななどは背負いましょう。幼児は浮き袋等を使い、しっかり安全を確認して避難させましょう。

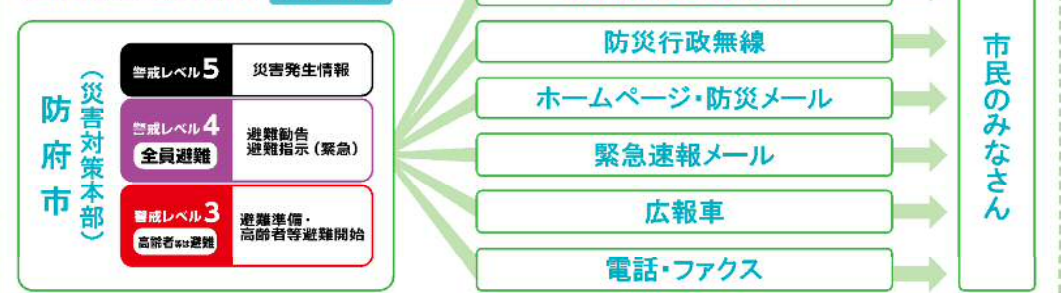
情報の流れ

災害・防災に関する情報提供

災害・防災に関して、多様な手段による情報提供を行っています。



●情報伝達の流れ 気象情報



防府市メールサービス

携帯電話やインターネットメールを利用し、防災情報や気象情報を配信します。登録は無料です。

登録方法

- ①メールアドレス(e-hofu@xpressmail.jp)に、件名・本文を入力せずにメールを送信してください。
- ②返信メールに記載されたアドレス(URL)へインターネット接続します。
- ③案内に従って操作・登録してください。

登録用メールアドレス e-hofu@xpressmail.jp



※利用料は無料ですが、メール受信時にかかる各携帯電話会社所定の通信費用は、利用者のご負担となります。
 ※携帯電話の迷惑メール対策設定をされている方は、xpressmail.jpドメインから送信されたメールを受信できるように設定してください。